

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 二次通報で地域協力者に自動通報できる仕組みになっており、避難訓練にも参加していた。 避難までの訓練はできているものの、BCP(事業継続計画)に手がつけられていないことが現状の課題である。	地域の協力者に防災・避難訓練に参加していただくことは継続していきながら、協力関係を深めていく。 BCP(事業継続計画)を作成する。	地域の協力者には、ボランティアや運営推進会議に参加された際に協力をお願いしていく。 BCP(事業継続計画)は法人のプロジェクトチームと協力しながら、作成に取り組んでいく。風水害では、高篠地区は浸水の区画になっているので、浸水被害を主に考える。地震被害では、南海トラフ地震を想定する。	6 カ月
2					カ月
3					カ月
4					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)